

# 平成 30 年 10 月定例教育委員会会議録

1. 開催日時 : 平成 30 年 10 月 30 日 (金) 13 時 30 分から 15 時 30 分まで
2. 会 場 : 臼杵市役所 臼杵庁舎 3 階 臼杵庁舎 301 会議室
3. 出席委員 : 教育長 齋藤 克己  
教育長職務代理者 垂井 美千代  
委 員 渡辺 義弘 (欠席)  
委 員 野上 美智子  
委 員 神田 岳委

## 4. 出席職員

教育総務課長	甲斐 尊		
社会教育課長	大戸 敏雄	文化・文化財課長	川野 徳明
学校給食課長	安東 信二	教育総務課総括課長代理	麻生 幸誠
学校教育課総括課長代理	口石 愛	社会教育課課長代理	那賀 啓史
文化・文化財課課長代理	神田 高士		
教育総務課主査	米木 淳子	教育総務課主事	姫野 まりな

## 5. 傍聴人 木村 公治

### 1. 開会宣言

(事務局)

開会に先立ちまして、本日の出席者の報告を行います。渡辺委員より欠席のご連絡をいただいておりますので本日の出席者 4 名、欠席者 1 名で、出席者が過半数に達しましたので、臼杵市教育委員会会議規則第 3 条の規定により本会は成立となりました。以上、報告いたします。

(教育長)

開会に先立ち、ここで、事前に皆さんにお諮りいたします。

本日の委員会について、1名の方から、会議を傍聴したいという申し出があります。傍聴に関しては、臼杵市教育委員会会議傍聴規則第2条の規定により、どなたでも教育長の許可を受ければ傍聴できることになっています。

傍聴は、教育長の許可制ですが、教育委員皆さんの了解があれば許可するというようにしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(委員 許可)

それでは、傍聴を許可することにいたします。

これより臼杵市教育委員会、平成30年10月定例会を開催致します。本日の委員会の会期は、本日限りといたします。次に、会議録署名委員に、神田委員と垂井委員の2名を指名致します。

●「報告第17号」の「専決処分の承認を求めることについて」

●「6. その他」の

「幼稚園について」、

「学校給食について」、

「うすきふれあい学校実施要綱（案）について」

以上の4つを非公開としたいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項に基づき、採決を行います。

賛成の委員の挙手をお願いいたします。

(委員 挙手あり)

(教育長)

挙手多数でありますので、公開しないことといたします。

## 2. 教育長報告

(教育長)

丁度9月末から10月にかけて台風が立て続けにきました。その影響で運動会の開催の日程が遅れました。それぞれ小学校の運動会福良から海辺、3日に臼杵小が開催します。

1日に職員の採用試験委員会がありました。1次試験を9月に行いました。2日は小学校の運動会がありました。中体連の新人大会と重なり慌ただしい1日になりました。

それから3日が目標管理校長面談ということで6月末から行っている中間報告を受けました。5日に運営計画ですけれども、それぞれ課の運営方針について市長に報告します。教育委

員会は12月22日に行いました。同日、定例の校長会がありました。この日は管理職の試験の持ち込み時期なので試験について校長と教頭の試験をこちらからも勧めてくださいとお願いしました。

6日に障害者芸術文化祭の開会式がグランシアタで行われました。県下の市長・関係者・教育長が出席しました。この日、皇太子ご夫妻もみえられ参加いただきました。素晴らしい開会式になりました。文化祭は11月25日まで開催されるということで県下市町村でいろいろな行事が行われています。

7日に臼杵幼稚園の運動会がありました。園児が7名と少ないのですが4歳児が一生懸命やっていて和気藹々と楽しくやっていたと思います。

9日は事務局の職員面談ということで、教育委員会事務局に新しく入った新任者の面談です。半年経っての状況を面談しています。

10日・11日で、九州都市教育長協議会がありまして、10日が意見交換会ということで協議会の理事会の理事の教育長と、県下の教育長の意見交換がありました。学校再編、エアコンの整備を抱えていることについて情報交換をいたしました。次の日から総会研究大会で別府市のビーコンプラザで行いました。吉田寛氏から楽しいお話をいただきました。この日私は第2部会を学校教育の方に出席しました。佐賀県が担当ということで、武雄市のICT教育について、それから鹿島市がふるさとを愛する心の情勢といった教育について説明を受けました。効果がこれからの課題になると思います。

12日に市P連の単Pの会長と懇談会ということで意見交換をさせていただきました。15・16・17日に二次試験の合格者16名ですが、事務職、保健師、学芸員、消防士の枠で面談を行いました。15日に下藤キリスタン墓地が正式に国指定になりました。

17日に中学生と市長との意見交換会を初めて実施しました。毎回子ども市議会をしていたが検討した結果、中学生と市長との意見交換会が実施されました。西中の子ども達と意見交換しました。3年生の臼杵の街づくりということで、社会科の授業の中でこれまで勉強してきたことを5つの班が市長に説明しました。頭が柔らかいので色々なことが思いつくなと感心しました。市長と私のほうで感想を述べました。

18日が歴史資料館運営委員会でした。来年が、歴史資料館が開館して5年経過します。5周年検討に向けて展示方法の検討をしています。来年度から通史展示に変えて行こうと検討しています。11月にまた詳細が分かりましたら報告したいと思います。19日に教育長会議事前協議とありますが、県の教育改革企画課長が各市をまわって色々な市の状況、抱える問題を聞いて回っています。それと同時に、臼杵市は幼児教育基本方針を定めていますので、県が幼児教育センターを設置することについて意見をいただきました。10月23日に県の総合教育会議、提案する事前説明を行いました。同日の夕方、教職員組合との当初予算に向けての話合いを行いました。教職員の人員確保、指導改善などを協議いたしました。今年には特に働き方改革について話し合いました。20日に、3つの教育推進フォーラムを中央公民館で行いました。今年には臼杵図書館の荘田平五郎さんから寄贈いただいた今の子ども図書

館ですが、開館100周年ということで記念で合わせて標語と川柳のコンクールの受賞者の表彰を実施いたしました。標語が400点、川柳が71点、市長賞、教育長賞、荘田平五郎賞等々9人の方に表彰いたしました。

それから22日に職員採用の試験委員会ですが、二次試験が終わった後の合格者の決定ということで、事務職が3人・保健師が1人・学芸員が1人・消防士が2人ということです。その日中学校の修学旅行のA班が出発して24日にB班が出発します。

次の日下北小ヒアリングと書いていますが病気休暇の先生の代替がなかなか見つからなくて、その対応に県の教育事務所の方にもお願いしてご協力いただいております。今の学校運営について、アドバイスをいただきながらやっていますが、その聞きとりを行います。県のほうから、土谷次長と指導主事もご参加いただき今後についての話をさせてもらいました。

26日は定例教頭会。27日に亀城文化祭があります。この日は私は私用があり、出席できませんでした。毎年熱気が感じられる文化祭だと思います。それから今日の教育委員会。

明日第二回市町村教育長会議があります。先程下北小でも言いましたが病気の代替、産休の代替の先生がなかなかいないという県下の問題があるので、教員不足について協議される予定です。以上で説明を終わります。ご質問はありませんか。

### 3. 協議事項

(教育長)

それでは、次に、協議事項に入りたいと思いますが、ここで傍聴者の退出をお願いします。

(傍聴者 退場)

(傍聴者 入場)

### 4. 学力向上について

(教育長)

それでは、「大分県学力定着状況調査および全国学力・学習状況調査について」の説明をします。

(学校教育課総括課長代理)

大分県の教育委員会のホームページで公表している資料を提出しています。特に10月の11日に公表された大分県学力定着状況調査における学校名の公表・全国学力学習調査の学校名の公表について、資料に掲載させていただいています。2年間継続して基準を越えた学校として公表されています。佐志生小学校については1学年5人未満という極小規模校のた

め学校名の公表はされていないが、佐志生小学校においては、5年間基準を満たしているという成績をおさめています。

それぞれの学校で授業改善、統一課題であるうすきチャレンジの継続的な取り組みを行い、臼杵市の学力も上がってきているように感じています。来年度に関しましても高評価が期待できるのではないかと考えています。各学校の取組についてホームページに載っているので時間がある時に見ていただければと思います。野津小学校の資料の中にありますが、学力があがってきたということの分析の中にも臼杵読書の町づくりの取り組み、学校読書活動や、学校図書館活用教育の取り組みの成果というところが着実に成果に実を結んでいるという記述もあります。このように、今まで継続してやっていたことが功を成しているのかなと思います。

大分県の教育事務所長訪問時に所長の方から指摘事項がありました。県の調査で好成績をおさめていても全国の調査で好ましくない学校がある。特に海辺小学校・上北小学校ですが、県の調査はドリルの対応でしっかりできている。しかし全国の問題については活用問題ということで思考力・判断力・表現力が必要になってきます。今後も、生徒が主体の深い学びができる授業が求められるという指摘がありましたので今後も指導支援を継続してやっていきたいと思っています。以上です。

(教育長)

ご質問・ご意見はありますか。

## 5. 教育予算等について

(教育長)

それでは、次の「5. 教育予算について」ですが、教育予算に関して何か要望等ございましたか。

## 6. その他

(教育長)

それでは、「6. その他」に移ります。

「臼杵市の未来を考える中学生と市長の意見交換会について」を教育総務課より説明します。

(教育総務課長)

10月17日に臼杵市の未来を考える中学生と市長の意見交換会が開催されました。主催は市長部局の秘書・総合政策課です。これについて、これまで子ども市議会、高校生市議会等

取組を行ってきましたが新しい意見交換会の在り方として、臼杵市の未来を考える中学生と市長の意見交換会を西中学校で開催しました。

10時から西中PTA企画による西中応援デーツアーと題した校内見学会が行われました。10時40分から3年3組の社会科の中で持続可能なまちづくりをめざしてと題し、授業を行いました。授業者が戸高先生でした。授業の内容は、各政策を班の中でロイロノートを使い、現実的、現実的でない、効果がある、あまり効果がないに分類し、各班で考えた重要な政策をクラス全体でプレゼンを行いました。

続きまして全体的な学習ということで、11時40分からは3年生を集め、臼杵の町づくりについて各班がそれぞれのアイデアをipadを使いプレゼンテーションを行いました。それを踏まえ、市長・教育長との意見交換会を行いました。先程教育長が言われましたが、柔軟な発想による色々なアイデアが出されました。その後、市長、教育長と給食ということで懇談が行われました。この取組については翌日大分合同新聞で報道されました。早速今回の取り組みについて中学生にアンケートをとっています。その中で特徴的な内容について報告をします。「市長や教育長の想いや考えを受けて臼杵をこのような町にするためには、私達自ら行動していかなければならないと思いました。私達が出来る事をして臼杵の発展に少しでも協力したいと思います。」「大人が思っているよりも私達子どもは臼杵が大好きです。また臼杵に戻って自慢のふるさと臼杵の発展に貢献したいと考えています。」「私は、この市を若者向けの町に変えるのではなく、伝統文化、石仏、二王座、かぼす等を後世へ伝えていける町にしてほしいです。」「今の臼杵は住みやすいですし、住み続けたいと多くの人から言われているのだと思います。」「なんだか臼杵市が誇らしくなった気がします。今日は、私たちの思いを伝えるだけでなく、市長さんや教育長さんの臼杵への熱い思いが知れてよかったです。」「将来、臼杵市を守る大人になります。」ということです。

今回、成果があったと思いますが、改善点の1つとして子どもの質問に答える時間が短かったな、と反省点があります。今回の取り組みを検証しながら、次回に繋げていきたいと思っています。以上です。

(垂井委員)

この社会科が始まる前から行って、のびのびとルールを守りながら意見を言ったり、聞きあったり、付け加えたりしていいなと思いました。授業が終わった後の休憩時間の会話もさわやかで、雰囲気的にとてもいいなと感じました。体育館に集まって、市長さんに聞きたいことがある人、といったときに相当手が挙がりました。時間の関係だとは思いますが、もう切るのか、ということで、子供たちの手が挙がっていることを有効に活かす手立て、工夫があればよかったと思います。

(教育長)

グループごとに発表をするようになっていて、それに対して市長と私からコメントするようになっていますが、この時間が本当にここにあってよかったのかな、と思いました。最後、市への質問の時に手が挙がって、そっちのほうがむしろ良かったかなと思いました。最終的に総括して来年度以降どうするか、秘書・総合政策課より反省点が挙がってくると思うので、次年度に向けて検討できればと思います。子供たちが振り返りで、しっかり、真剣に考えてくれているのは嬉しいなと感じました。

(野上委員)

あったことは知っていましたが、子供たちが3つのテーマでどんなことを考えているかという内容がわからないので、どこかで知りたいです。

(教育長)

わかりました。それでは、次に、「野津吉四六ランド指定管理者の募集について」を社会教育課より説明します。

(社会教育課長)

野津吉四六ランド指定管理者の募集についてを説明します。資料はございません。平成28年度から、3年間、今年度までシルバー人材センターの指定管理ということでお願いしています。来年の3月でその期限が切れることに伴い、新たな管理者の募集を現在行っています。指定管理としてお願いする期間としては、前回と同様の3年間、平成31年4月から3年間です。

施設については吉四六ランド内の野球場、陸上競技場、テニスコート、公園内では管理棟、池、桜公園、吉四六さんの家です。

施設の維持管理に関しては、清掃、グラウンド整備、芝生の管理、消耗品の購入、光熱水費の支払い、総合公園の剪定や草刈りです。運動施設の使用や、備品の貸付、料金の受け取り等です。現在の指定管理の内容と、現在募集している指定管理の内容で違うところは、陸上競技場の芝を平成28年度に整備しました。芝管理については、別の業者をお願いしていましたが、31年度からは芝の管理もお願いしたいと考えています。スケジュールは、11月7日に公募の締め切り、11月14日に委員会を経て決定します。来月の教育委員会では、決定した業者を説明できるかなと思います。

(教育長)

最終は議会の議決で、3月では。

(社会教育課長)

3月です。

(教育長)

それでは、これより「幼稚園について」など、非公開としました今定例教育委員会残り3つの報告を行いますので、傍聴者の退場を命じます。

以上で、次第の6. が終わりましたので、これをもちまして、10月定例教育委員会を閉会します。



会議録署名委員

---

会議録署名委員

---

会議録作成者

---